

■日時 令和元年8月13日(火) ■天候 雨 日本ウェルネス高校・通 対 神戸市立楠・摩耶兵庫高校連合
 ■球場 明治神宮野球場 第1試合 1回戦 ■試合時間 1時間36分 ■備考 6回コールド
 ■審判 球審:竹本 塁審:小山 田島 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6								計	安	失
日本ウェルネス	東京2	5	0	0	0	4	3								12	10	2
楠・摩耶兵庫連合	兵庫	0	0	0	0	0	0								0	0	7

日本ウェルネス		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6				
1	三	捕	右	築地 幸汰	4	2	1	1	三振	三ゴ			左本	遊失			
2	二		三	小松 拓毅	4	1	0	0	中飛	三振			投失	遊飛			
3	投	遊	投	津澤 拓実	2	3	1	0	四球		三振		四球	左安			
4	遊	投	遊	稲葉 亘輝	4	2	1	1	中3		遊ゴ		中飛	一失			
5	中			富山 義士	4	2	2	1	二失		投ゴ		遊安	中安			
6	左			春日 彪雅	4	1	1	1	一失				二飛	遊失	遊安		
7	一	三	一	竹中 颯野	4	1	2	4	右3				三振	左安	三振		
8	捕	一	捕	東 龍	3	0	1	0	三失				左安	三ゴ			
9	右			長澤 佳樹	2	0	1	0		中安			三飛				
9		右	二	廣田 巧	1	0	0	0						投ゴ			
				合計	32	12	10	8	残塁:4 併殺:0								
				備考													

■バッテリー

投手
津澤 拓実
稲葉 亘輝
津澤 拓実

捕手
東 龍
築地 幸汰
東 龍

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
津澤 拓実	4	12	0	6	1	0
稲葉 亘輝	1	5	0	1	1	0
津澤 拓実	1	3	0	2	0	0

楠・摩耶兵庫連合		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6				
1	捕			池田 風雅	2	0	0	0	四球		三ゴ		捕飛				
2	遊			山口 敏成	3	0	0	0	捕邪		左直		投ゴ				
3	中	三		千葉 陵登	2	0	0	0	三振		三振						
4	三			村岡 龍人	2	0	0	0		三振			二失				
4		中		小田 凌平	0	0	0	0									
5	一	投		飯島 敦哉	2	0	0	0		三邪			三振				
6	二			春名 広樹	1	0	0	0		三振			四球				
7	右			小井 豊春	1	0	0	0			三振						
7		打		山下 恭右	1	0	0	0					三振				
7		一		魚住 陸斗	0	0	0	0									
8	投	右		金澤 征人	2	0	0	0			投ゴ		遊失				
8			右	野崎 翔哉	0	0	0	0									
9	左			中村 洋二郎	1	0	0	0			三振						
9			打	田畑 介翔	1	0	0	0						三振			
				合計	18	0	0	0	残塁:2 併殺:1								
				備考													

■バッテリー

投手
金澤 征人
飯島 敦哉

捕手
池田 風雅

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
金澤 征人	5	26	7	4	2	2
飯島 敦哉	1	8	3	1	0	0

■戦評

開会式直前に降った雨の影響からか例年以上に蒸し暑く感じる曇天の神宮球場にて行われた66回大会の開幕試合は前年度準優勝校・2年連続2回目出場の東京都第2代表・日本ウェルネス高校・通信制と初出場の兵庫県代表・神戸市立楠・摩耶兵庫高校連合の対戦となった。先攻の日本ウェルネスは初回二死から四球で出塁した津澤を4番稲葉が左中間越え三塁打で返し1点先制。その後三つの敵失と7番竹中の右翼線三塁打でこの回計5点を奪う。一方の楠・摩耶兵庫連合は1回裏先頭の池田が四球と二盗で日本ウェルネス先発津澤に揺さぶりを掛けるが二塁牽制死でチャンスを生かすことができない。2回からは両校先発投手が本来の力を発揮し得点がか動かないまま迎えた5回表日本ウェルネス先頭の築地が左翼スタンドに放った本塁打を皮切りに2本の安打と四球に敵失を絡めこの回4点を追加し9-0とリードを広げる。反撃に出たい楠・摩耶兵庫連合は5回裏この回から代わった日本ウェルネス2番手の稲葉を攻め敵失と四球で二死一塁のチャンスを作るも後続を断たれ無得点に終わる。6回表日本ウェルネスは敵失と3本の安打で3点を追加。その裏の楠・摩耶兵庫連合の攻撃を再びマウンドに上がった津澤が三人で抑えゲームセット。6回コールド12-0で日本ウェルネスが勝利した。敗れた楠・摩耶兵庫連合だが日本ウェルネス二人の投手の隙を見て得点圏に走者を進めるも要所を抑えられ終わってみれば無安打無得点と残念な結果となった。